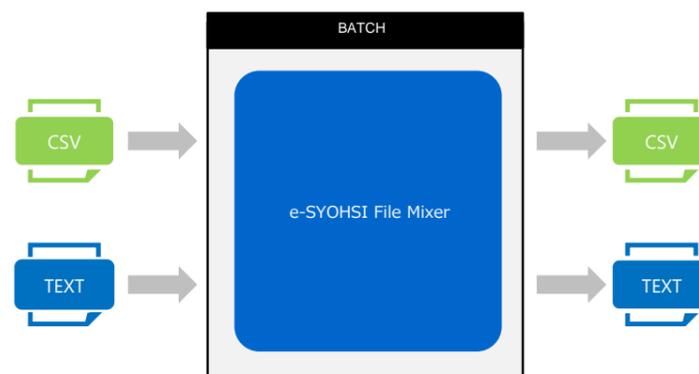


e-SYOHSI File Mixer V2.1 概要

ローカル環境の業務システムから基幹系システムに至るまで各種プラットフォーム環境が混在する中、共通利用できるシンプルなデータフォーマットの代表として『CSVデータ』や『テキストデータ』が広く活用されています。

これらのデータを活用し様々なシステム間の情報連携を構築するには、各システムが要求するフォーマットの相違や様々な条件に応じたファイル編集とデータ加工によるシステム間の仕様に適応した柔軟な対応が求められます。

e-SYOHSI File Mixerは、処理機能別に独立したコマンド形式のユーティリティプログラムです。I/O処理の要件に合った実行コマンドの組み合わせにより、様々な処理工程の構築に役立ちます。



特徴

■ CSVデータの加工

コマンドの種類	解説
並び替え	単一CSVファイルの特定フィールドで並び替えを行います 出力するCSVフィールドの選択や並び順の組み換えも可能です
分類 (フィールド値)	単一CSVファイルの特定フィールド値の集合でファイル分割します
分類 (フィールド識別子)	単一CSVファイルの特定フィールド値を識別子とし、識別子の有無を条件にファイル分割します
結合 (レコード差し込み)	2つのCSVファイルを突き合わせて単一CSVファイルにレコードの差し込みを行います
合成 (マスター・トランザクション)	単一CSVファイルのフィールドデータと複数CSVファイルのフィールドデータを突き合わせて、単一のCSVファイルに合成します
抽出・除外	単一CSVファイルの特定フィールドが指定した文字列と一致するレコードを抽出または除外します
集計	単一CSVファイルの特定フィールドでレコードを集約し、数値フィールドの合算や件数のフィールドを追加します
追加 (フィールドの追加)	単一CSVファイルへフィールド追加します
追加 (規則的なレコード追加)	単一CSVファイルへのレコード追加を行います。一定レコード間隔での規則的な追加方式です
追加 (条件によるレコード追加)	単一CSVファイルへのレコード追加を行います。特定フィールド値の合致を条件に追加します
並列 (固定レコード)	単一CSVファイルの指定したレコード数で1レコードへの並列配置を繰り返します
並列 (ヘッダーレコード)	単一CSVファイルのヘッダーレコードを明細レコードに並列配置します
複写 (レコード単位)	単一CSVファイルのレコード単位に複写します。この時、先頭フィールドにカラム追加することができます
複写 (レコードブロック単位)	単一CSVファイルのレコードブロック単位に複写します この時、先頭フィールドにカラム追加することができます
分離	単一CSVファイルに対して、指定したレコード数を超過したレコードデータを別ファイルへ分離保管します
形式変換 (CSV形式の区切文字変換)	単一CSVファイルの区切文字やフィールド区切文字を変換します
形式変換 (TEXT形式→CSV形式)	単一固定長ファイルを単一CSVファイルへ変換します
形式変換 (CSV形式→TEXT形式)	単一CSVファイルを単一固定長ファイル、プレーンTEXTファイル形式へ変換します
項目レコード編集	単一CSVファイルの項目レコードの差し替えや削除をします
CSVファイル名編集	単一CSVファイルのファイル名を編集します
TEXTファイル生成	単一CSVファイルとテンプレートをを用いてTEXTファイルを生成します

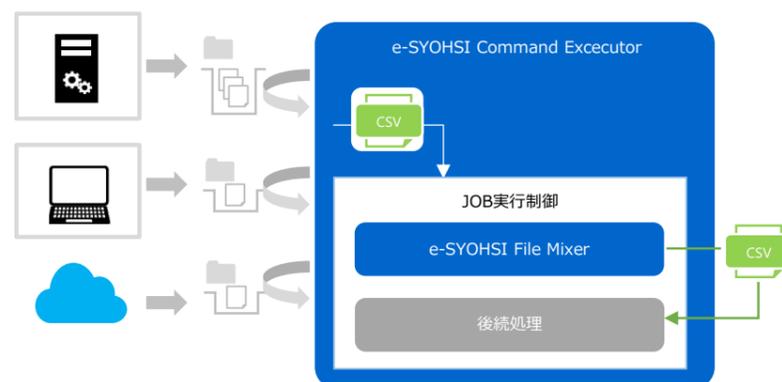
■ ファイル編集

コマンドの種類	解説
文字列変換 (TEXT形式)	単一TEXTファイルの文字列をページ単位で編集します
文字列変換 (16進指定)	単一ファイルの文字列置換・文字列削除を行います
文字コード変換 (Shift_JIS⇔UTF-8)	単一ファイルの文字コードを変換します
文字コード変換 (ホストコード→Shift_JIS)	単一固定長ファイルの文字コードをShift_JISに変換します
結合 (ファイル連結)	単一フォルダ下の任意ファイルを一つのファイルに連結します
再構成 (制御レコード)	単一TEXTファイルの制御パラメータレコードを編集します
再構成 (TEXTページの統合)	単一TEXTファイルの指定したページ数単位で1ページに統合編集します
レコード削除	単一ファイルのレコードを削除します
ページ並び替え (TEXT形式)	単一TEXTファイルのページを並び替えます
ページ合成 (TEXT形式)	複数のTEXTファイルのページを合成します

活用例

■ コマンドインタフェースによる多彩な実行

▶ e-SYOHSI Command ExecutorのPluginとして実行



▶ アプリケーションや一般ソフトウェアからの実行



処理例

Windows標準のバッチファイルを活用したジョブフロー（コマンドスクリプト）を容易に組むことができます。

アプリケーションプログラムの実行コマンドとe-SYOHSI File Mixerの実行コマンドを組み合わせた自由な処理工程の構築に役立ちます。

